

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法、定額法を採用しております。

無形固定資産

定額法を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用しております。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
九州ブロック大会積立	6,500,000	500,000	88,960	6,911,040
講習会テキスト作成積立	1,500,000	14	0	1,500,014
合計	8,000,000	500,014	88,960	8,411,054

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	650,000	0	650,000
建物	11,050,000	9,480,900	1,569,100
建物付属設備	800,000	129,533	670,467
什器備品	339,000	338,999	1
一括償却資産	1,499,256	999,504	499,752
合計	14,338,256	10,948,936	3,389,320

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりであります。

(単位:円)

交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金				
福岡県	0	19,790,000	19,790,000	0
日本食品衛生協会	0	523,260	523,260	0
助成金	0	0	0	0
合計	0	20,313,260	20,313,260	0

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産並びに特定財産の増減額及びその残高は、財務諸表に注記しているため、記載を省略する。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	0	0	0	0

減価償却

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却額	減価償却累計額	当期末残高	摘要
土地	650,000	0	0	650,000	昭和52年購入
建物	11,050,000	198,900	9,480,900	1,569,100	昭和52年購入
トイレ改修工事	800,000	53,600	129,533	670,467	令和元年工事
冷暖房機	339,000	0	338,999	1	平成25年購入
プロジェクター12台	1,499,256	499,752	999,504	499,752	令和2年購入
合計	14,338,256	752,252	10,948,936	3,389,320	